

令和元年度 事業計画

1. 基本方針

観光環境に即応し、黒石市及びその周辺地域と連携をとりながら観光・物産の紹介宣伝、そしてイベント・祭り等を行い、更なる誘客促進に努めます。また観光施設の整備並びに郷土文化の向上を図り、地域経済及び文化の振興に寄与します。

2. 実施事業

地域活性化事業（公益事業会計：継続事業1）

(1) 第34回黒石さくらまつり（2019. 4. 20～4. 30）

東公園は近年、都市公園として整備され桜の名所となっております。さくらまつりを開催し、春の季節観光のさきがけとするものであります。期間中はイベント盛り沢山で、家族連れや花見客で賑わい、夜はライトアップもされており幻想的な世界が広がります。また、手ぶらで来て手ぶらで帰れる「焼肉ガーデン」も開催します。

※東公園が「東北☆夢の桜街道」番外編19番に認定されました。（2015年）

(2) 第25回東公園桜植樹（2019. 4. 20）

東公園を見応えのある公園にするため、一般の方々より協賛を募り、枝垂桜を植樹いたします。

今まで植樹した桜（45種類 合計215本）

十月桜・南殿・紅枝垂・関山・糸括・御衣黄・楊貴妃・有明・河津桜・万里香・菊枝垂・紫桜・天の川・紅豊・松月・福祿寿・佐野桜・大村桜・染井吉野・紅八重枝垂桜・仙台枝垂桜・オカメ桜・三波川桜・大阪桜・紅山桜・東錦・大山桜・思川桜・江戸彼岸桜・彼岸桜・寒緋桜・小彼岸・白妙・鬱金・紅華・佐野菊桜・神代曙・修善寺寒桜・うわみず桜・陽光・江戸彼岸八重桜・泰山府君・衣通姫・苔清水・緑近畿豆桜

(3) 黒石よされ事業（2019. 8. 14～8. 20）

黒石市最大の祭り「黒石よされ」。黒石よされ実行委員会の構成員として、この伝統的行事を継続していくとともに、地域商店街等の活性化及び市民が一体となり黒石市を盛り上げる為、事業を行います。また、黒石よされPRの為、全国各地に黒石よされ及び津軽民謡の派遣等も行います。

(4) 第10回黒石じょんから軽トラ市

黒石市内中心商店街にて、軽トラックの荷台で、野菜、果物、加工品、工芸品等の販売を行うと共に、消費者、生産者、商工業者等の相互交流を深めることにより、黒石市及び周辺地域の地産地消推進と中心商店街の活性化及び町づくりに寄与します。

(5) 第14回黒石じょんから宵酔酒まつり（2020. 2月第三土曜日予定）

黒石地区の飲食店街の活性化を図るべく消費者向けのPR事業。よされ横丁界隈にある指定された飲食店を4店舗探し、それぞれの店でお好みの飲物を飲み干してスタンプを集めます。全てのスタンプを集めてゴールすると抽選で豪華景品が当たります。

(6) 中野もみじ山もみじ狩り

県内外からたくさんの観光客が訪れる、もみじの名所「中野もみじ山」。もみじの見頃となる10月12日～11月4日に開催します。安全祈願、出店、観光案内所、夜のライトアップを行います。また、もみじと不動滝を鑑賞しながら川床で弁当を食べる「紅葉弁当」も行います。

観光PR及び誘客促進事業（公益事業会計：継続事業2）

(7) 観光PR及び誘客促進事業

県内外で行われている様々なキャンペーンや誘客活動へ積極的に参加するとともに、近隣市町村と観光について連携・協力しながら、黒石の観光や魅力を全国にPRし誘客促進に力を入れます。

また近年、海外からの観光客が大幅に増加しており、早急なインバウンド対策が必要です。その為、英語力スキルアップの為の英会話講習や外国人対応機器の設置、そして、海外向けのパンフレット及び観光ノベルティの作成・各種資料の英語翻訳等を行います。

※平成29年2月より、FREE Wi-Fiを設置。

※平成29年4月30日、日本政府観光局「外国人観光案内所」に認定。

(8) ホームページの充実化

情報社会の現在に対応する為HPを充実させ、広く旬な情報を発信をします。また、今年度より英語版のホームページを新設します。

ホームページアドレス <https://kuroishi.or.jp>

※平成16年、宿の空室状況を掲載した”宿ネット”を開設。

※平成20年、会員を紹介する”会員紹介ページ”を開設。

※平成23年、フェイスブックを開設。

※平成28年、バナー広告を開始。

(9) こみせ観光ボランティアガイドの会事務局

近年、団体客から個人客へと変化しつつあります。その為、こみせ観光ボランティアガイドによる街歩きにも力を入れ、更なるおもてなしの向上と伝統ある「こみせ通り」を全国にPRしていきます。また「金平成園」も併せて案内及びPRします。

(10) レンタサイクル事業

4月～11月にかけて、観光客に黒石市内及び広域観光を更に楽しんでもらう為に、自転車6台を整備・点検し、駅前観光案内所にて貸出をいたします。

文化振興事業（公益事業会計：継続事業3）

(11) 第36回津軽民謡短期大学（2019. 10. 11～10. 14）

黒石市は、じょんから節発祥の地として古くから民謡、手踊りの盛んな町です。津軽民謡短期大学手踊り教室は、広く全国の民謡を愛する人々を対象に津軽民謡五大節の手踊りを習得してもらうため開催（例年、10月体育の日を含む金・土・日・月）します。本年の課題は「津軽じょんから節」。これまでの参加者は956名となりました。

(12) 黒石よされ後継者育成（平成8年より実施）

黒石市の郷土の伝統文化を継続し、永く保存育成を目的とするものであり、年間を通して三味線、唄・太鼓、踊り、つつみの講習を毎週一回開催します。また8月には、一般の方々を対象に、黒石よされ・黒石甚句・黒石じょんから・津軽甚句・黒石よされニューバージョンの講習会を開催します。

会員親睦事業（収益事業等会計：その他1）

(13) 会員親睦

会員の親睦を図る為に、通常総会懇親会及び新年会等を行います。

グッズ等の製作販売事業（収益事業等会計：その他2）

(14) グッズ製作・販売

観光土産品・各種グッズ等の製作・販売を行います。

観光案内所運営事業（収益事業等会計：その他3）

(15) 観光案内所設置・運営

本市の玄関口でもある弘南鉄道黒石駅前に観光案内所を設置し、観光・宿泊案内など来訪者へ様々なサービスを行います。

その他（法人会計）

(16) 祭り連携の為に提言協力。

- ①黒石ねふたまつり ②黒石こみせまつり ③黒石りんごまつり実行委員会
④全日本すぐり回し選手権大会 ⑤カタクリの小径の会 ⑥ダム湖ふれあいデー
⑦丑湯まつり ⑧こけし駅伝大会実行委員会 ⑨本場津軽民謡全国大会